

認定NPO法人コミュニティリーダーひゅーるぽん  
スタッフエントリーガイド

私たちとともに働き、社会を幸せにしたいと思うあなたへ



みんな笑顔で迎えてくれ、そのたった1回の見学で私はここで働きたいと強く思い、その場で採用試験を受けたい意思を伝えました。

こども発達支援センター 管理栄養士 伊藤綾香



飯田 宏美  
(うさぎさん)

2015/04就職 日本赤十字広島看護大学卒業  
保健師・看護師兼相談業務担当

幼い時から将来の夢は看護師と答えていたそんな私がひゅーるぽんと出会ったのは高校生の時でした。当時はボランティアとして夏休みには毎日のように活動に来ていました。

看護師の夢は叶い小児科で働きながらもやっぱりひゅーるの活動が気になっていた20代、いつかはひゅーるぽんで働くことも考え保健師を取りひゅーるぽんに入職しました。ひゅーるの魅力はやはり専門職だけでなく+αの活動が魅力的です。みんなが楽しく元気に活動できたらと思っています。



佐藤 僚介  
(さっくん)

2014/04就職 県立広島商業高校卒業  
事務局ディレクター 児童指導員

採用試験の前に初めて見学に来た時に感じた温かな雰囲気や光景は、今でも強く印象に残っています。

本業の事務業務だけでなく、様々な人や業務に関わることができ、スタッフとしても人間としても日々成長を促してくれる職場です。



SINCE.1981

認定NPO法人コミュニティリーダーひゅーるぽん  
広島市安佐南区川内6-28-15  
Phone.082-831-6888  
E-Mail.info@hullpong.jp

# Message

私たちひゅーるぼんは、1981年障がいのある子どもたちと遊ぶ学生ボランティア団体として歩みをはじめました。その後、障がいの有無に限らず、地域のさまざまな子どもたちが幸せに自分らしく生き活きと生きていくことができるように、そして、地域が子どもたちとともに優しくあたたかく成長していくことができるようにと2001年、子どもたちの育ちの場「コミュニティほっとスペース」を創設しました。まだ現在の放課後等デイサービスや児童発達支援事業などの公的なサービスがない時代でした。しかし、そこに多くの子どもたち、保護者が集い、私たちは支えられながら成長をさせていただきました。そして、2013年、NPO法人としては日本初の児童発達支援センターとして認可され、発達に支援が必要な子どもたちを支える地域の中核施設になりました。そして、2018年3月には、「認定NPO法人」として認可されました。「認定NPO法人」は全NPO法人約5万団体のうち約2%しか認可されていない法人です。

現在私たちは、障がいのある子どもたちの育ちを専門的に支援することも発達支援センター（児童発達支援センター）の運営、障がいのある人たちが働いたりより素敵に生きていくことをお手伝いする「ぼんぼん」（就労継続支援B型事業所）の運営を行っています。プログラムはこれだけではありません。制度に縛られない、社会に必要なこと、社会が楽しく幸せになることに取り組むことも私たちがNPOの誇りとして大切にしていることです。街の中を障がいのある人たちのアートで楽しくすること、災害時に行政や社会福祉協議会と一緒にボランティアセンターを立ち上げ運営すること、国際協力団体と一緒に海外の研修生を受け入れること、障がいのある人と共に創る演劇…。社会がいついっぼ幸せになっていくために、私たちが子どもたち、障がいのある人、そしてボランティア・地域のみなさんとともにできることはこれからもたくさんあると思います。

こうした思いから、ひゅーるぼんには、年間400人を超える様々な方がボランティアとしていらっしゃいます。私たちもかつて、学生ボランティア団体だったこともあり、若い人たちが子どもたちとのかかわりやその他の活動を通して成長されること、そして私たち自身も育てていただくことはとても大切だと考えています。そして、それらひゅーるぼんで出会った学生の方が、自らの学びを生かし、保育士、社会福祉士、臨床心理士、管理栄養士、保健師、作業療法士などの専門職としてひゅーるぼんのスタッフとして勤務していただけることは私たちにとってもとてもうれしいことです。

ひゅーるぼんのご存じの方も、これからひゅーるぼんに出会われる方も、ぜひ、一度ひゅーるぼんにいらっしゃって、あなたのこれから、あなただからできること、を考えてみませんか。

## 遠藤 絵里（えりちゃん）

2023/04就職 県立広島大学卒業  
社会福祉士 きっず組担当

私は、見学・体験を通して子どもたち主体で活動する様子に感銘を受けるとともに、スタッフや子どもたちの温かい雰囲気、楽しそうな笑顔を見て、私もここで子どもたちの成長を支援していきたいと強く感じました。また、ひゅーるぼんでは、通所している方だけでなく、地域の方とつながる機会もたくさんあり、地域の中で子どもたちと向き合いながら専門性を発揮できる点も魅力であると感じました。社会人1年目で不安なこともありますが、いつも元気な子どもたちやスタッフとともに、これからも自分らしく成長していきたいと思っています。



- **勤務地**  
広島市安佐南区川内6-28-15および6-28-14  
こども発達支援センターひゅーるぼん  
就労継続支援B型事業所「ぼんぼん」  
いずれも七軒茶屋バス停、JR七軒茶屋駅徒歩10分
  - **職種（新卒の方については取得見込みも含む）**  
管理栄養士、保育士、心理士、社会福祉士、教職、児童指導員\*、看護師、PT、OT、ST  
\*学校教育法の規定による大学・大学院において社会福祉学、心理学、教育学もしくは社会学を専修する学部、学科を卒業見込み（された）の方。詳細についてはお問い合わせください。
  - **仕事内容**  
以下の拠点のいずれかに所属し、下記の業務およびボランティア育成、まちづくりなど法人の理念につながる業務を行っていただきます。ひゅーるぼん独自のキャリアパス制度に則ってNPOスタッフとしての運営に関する見識も深めていただきます。数年ごとに拠点間の異動があります。
    - **児童発達支援センター**
      - ・ひよこ組（児童発達支援事業）…未就学児の発達支援、保育業務全般
      - ・きっず組（放課後等デイサービスなど）…学齢児の発達支援、育成業務全般
      - ・相談…一般相談、計画相談等相談業務全般
    - **就労継続支援B型事業所勤務の場合**
      - ・ぼんぼん…アート活動を中心におき、障がいのある方の日常生活を豊かにし社会参加に向けての支援業務全般
    - その他、まちづくり、ボランティア育成事業
  - **求める人物像**
    - 自分の専門性や得意を生かし、深めていきながら子ども、人とともに成長できる方
    - 既存の考えに縛られることなく創造的な仕事を楽しむことができる方
    - 社会の幸せを願い、自発的に行動し、人とのつながりの中で歩いていくことができる方私たちが大切にするのは、あなた自身の情熱です。光り輝き、まっすぐに、共に成長を分かち合いながら歩んでくださる方を求めます。
- **勤務時間**  
8:40~18:00（休憩含）  
残業はしない方針なので原則ありません。
- **休日**  
原則週休2日  
年間休日120日…日曜日、水曜日（ただし第3水曜日は会議日のため出勤）、祝祭日、お盆、年末年始

- **給与（2024年実績・諸手当は別途）**  
四大卒：199,200円  
短大卒：191,400円  
高卒：177,100円  
※新卒以外の方については、前職の経験を考慮して給与を決定する場合があります。  
※賞与…収益はスタッフに還元するという考え方から、年度末に必要な経費を除いた収益分を賞与としてスタッフに支給します。（2003年より毎年支給しています）
- **手当**  
役職手当、通勤手当（上限 20,000円/月）  
処遇改善手当、住居手当（ただし条件があります）
- **福利厚生**  
社会保険(厚生年金、健康保険、雇用保険、労災保険)  
退職金制度  
育児休暇制度、産前産後休業制度、介護休暇制度  
結婚祝い金、出産祝い金、弔慰金、永年勤続表彰  
インフルエンザ予防接種代の補助、業務用Mac購入補助、定期健康診断、懇親会費用の助成 など
- **採用選考**  
《選考の前に》  
(1)事前エントリー インターネットより  
(2)見学と体験  
体験を通して、私たちの法人の理念や活動について知っていただき、ご自身にふさわしい職場、仕事であるか考えてみてください。  
(3)本エントリー  
履歴書の提出をもって、採用選考の受付となります。  
(4)一次選考（一次募集は10-11月、他は随時）  
一般教養+専門教養 筆記試験  
(5)二次選考 一次選考ののち3週間以内  
小論文、面接（一般面接、専門面接）  
(6)内定 選考後2週間以内  
(7)就職 内定後、3月の研修（数日間）を経て4月1日の採用（ただし最低半年間の使用期間あり）になります。
- **その他**
  - 法人の詳細については、ホームページをご覧ください。
  - その他ご不明な点は、ひゅーるぼんまでご連絡ください。（082-831-6888：担当川口明美）